

承認番号	2020-123
研究課題名	大腸癌肝転移に対する予後因子の解析：多施設共同後ろ向き観察研究
研究の意義・目的	大腸癌の肝転移に対して肝切除術を施行した患者さんを対象として、治療内容および治療経過を後ろ向きに検討し、予後延長に影響した因子を抽出することを目的としています。その結果、今後の治療方針決定につながると考えています。
研究を行う期間	2020年8月13日～2021年3月31日
研究対象者の範囲	2005年1月から2019年8月の期間に大阪公立大学医学部附属病院肝胆膵外科で大腸癌肝転移で手術を受けられた方が対象です。
お願いする内容	<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究機関に頂いた試料・情報を提供します。 <input type="checkbox"/> 他の施設が共同研究の代表施設として研究いたします。  この研究で利用させて頂くデータは、肝切除治療の実施内容、治療効果、有害事象に関する情報です。
頂いた試料・情報の提供方法	特定の個人を識別できない形で提供します。
頂いた試料・情報の管理について責任者	和歌山県立医科大学第2外科 講師 上野昌樹
この研究を行っている共同研究機関	大阪大学医学部・消化器外科・准教授・江口英利 大阪公立大学医学部・肝胆膵外科・病院教授・久保正二 大阪医科大学一般・消化器外科・講師・廣川文鋭 関西医科大学・外科・教授・海堀昌樹 近畿大学医学部・肝胆膵外科・准教授・中居卓也 奈良県立医科大学・消化器総合外科・教授・庄雅之 滋賀医科大学・消化器外科・教授・谷眞至 京都府立医科大学・外科・講師・生駒久氏
代表施設のURL	和歌山県立医科大学第2外科学講座 URL： <a href="https://wakayama-med-2ndsurg.jp/">https://wakayama-med-2ndsurg.jp/</a>
研究の成果を公表する方法	適宜学会および論文で報告していきます。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	所属・職名：大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 担当者：肝胆膵外科学 田中 肖吾 住所：〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話番号：06-6645-2346 肝胆膵外科 外来 E-mail： <a href="mailto:m8827074@msic.med.osaka-cu.ac.jp">m8827074@msic.med.osaka-cu.ac.jp</a>